



## 今月の記事

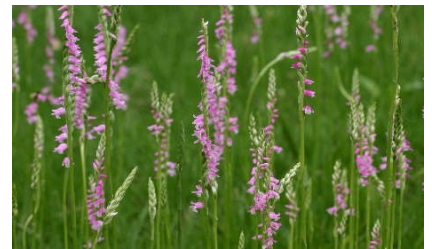
善いサマリア人

先月からの愛の園

ここがこだわり！

リレーエッセイ

7～8月の予定



## 「善いサマリア人の譬えから」

園長 武藤直二

聖書でよく知られた譬え話に「善いサマリア人」があります。隣人を自分のように愛せと教えられた律法学者が、自分の隣人とは誰かと尋ねたのでイエス様は次のように答えます。

「旅をしていたユダヤ人が強盗に会い半殺しにされた。神殿で祭儀を行う祭司が通りかかったが、道の向こう側を通って行った。祭司の仕事を手伝うレビ人も同様であった。ところが、ユダヤ人から軽蔑されているサマリア人が、憐れに思い、近寄って、手当し、ロバに乗せて宿屋に連れて行き、介抱した。宿屋を立つ時に宿屋の主人にお金を渡して以後の介抱を頼み、費用が不足したら帰りがけに払うからと言った。」

この三人の中で誰が強盗に襲われた人の隣人になったかと問われた律法学者が「その人を助けた人です。」と答えると、イエス様は「行って、あなたも同じようにしなさい。」と言いました。

これは隣人愛の実践を説いた譬え話で、福祉に携わる私たちの役割を示しています。登場人

物は、被害者、追いはぎ、祭司、レビ人、サマリア人、宿屋の主人です。では私たちにはどの登場人物であるべきでしょうか。やはり、神様の教えを実践しなかった祭司やレビ人ではなく、困難の中にある人を見つけた時に歩み寄り、手を差し伸べ、十分な援助を行ったサマリア人の役割を果たさなければ、と思います。

しかし、実は宿屋の主人の役割しか担っていないのではないですか、との言葉にはっとさせられることがありました。公的な社会保障制度のもとで、利用者や行政の求めによって受け入れ、利用者の自己負担と税金と保険料とで費用を賅ってサービスを行うばかりになっていないかとの指摘です。よい環境で専門的で心のこもった支援を提供し信頼される宿屋の働きは私たちの大切な役割です。その上でどのような隣人がどのような課題をもって暮らしているのかに気を配り、いつでも隣人の求めに応えていける愛の園であるよう努めます。



上富田町は天の川がとても美しく見える町です。今年の織姫星・彦星の再会は雲に隠れて見ることができず残念でした。

## 先月からの愛の園 あんなこと、こんなこと



福祉・医療の仕事に興味・関心のある上富田中学の生徒5名が職業体験のため来園。車いすの掃除と、カラオケでの交流を行いました。 7/5-7



参議院選挙の不在者投票を家族の会の滝本会長の立ち会いで行いました。予め投票を希望された入居者の内24人が願いを込めた1票を投じました。 7/6

### 熊本地震義援金募金

7/10までの累計83,465円  
ご協力に感謝いたします

6・7月集計分39,421円は  
7/12に日本聖公会九州地震被災者支援募金に送金しました



毎月1回ネイルアートのグループが来園しています。マニキュアとハンドマッサージに加えて今回は爪先に花火のワンポイントも。うれしそうですね！ 7/8

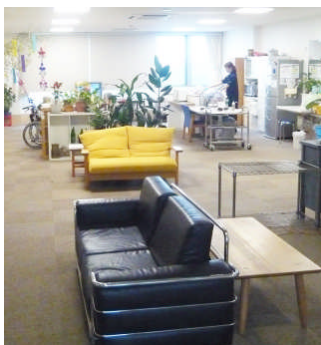


3ユニットで7月生まれの人3人の入居者のお誕生会を行いました。それぞれに職員が選んだプレゼントをお渡し、ケーキを食べてお祝いました。 7/9



## ここがこだわり！私のユニット 8ユニット

ユニットリーダー  
大戸里佳



8ユニットのこだわりは「イスの数」です。リビングには一人掛けのイスが10脚と2～3人掛けのソファーが3台あります。

入居者の中には車イスを使用されている方もおられるので「座る」と言うことだけであればこんなに多くのイスは必要ないのですが、イスを多く用意する一番の目的は「居場所」としての役割のためです。

例えば認知症などの病気のために「ここがどこか分からない、家に帰りたい」と繰り返す方がおられます。その方をリビングに誘導するとき、「食事の用意ができましたよ」と言うだけでは付いて来てはいただけません。「自分の家はここではない、食事代を持ってきていない。」と帰宅願望に心が囚われているのです。

しかし、なんとか部屋から出て向かう先に

「自分のために空けてあるイスがある」ことがわかると入居者の意識が「食事」に切り替わります。足取りが軽くなったことを繋いだ手から感じます。「〇〇さんの座る場所があるよ」というと不思議なもので「じゃあ行ってみようか」となるのです。

「自分の居場所がある」という安心感で食事も進みます。そんな心のケアのためのイスはユニットのいたるところに置いてあります。その場面場面で「居場所」を演出しています。



## リレーエッセイ(46) 「我が家のペット」 ケアワーカー 濱田ゆりか

我が家にはフレンチブルドックの女子犬「ココ」3才がいます。クリーム色で胴長、短足、筋肉質、鼻ペッチャでかなりブサイクですが、何となくかわいい「ブサカワ犬」です。

この子がけっこうデリケートで皮膚が弱くて何度か病院のお世話にもなりました。暑さや寒さにも敏感で夏は家に誰もいなくてもココの為に一日中エアコンをつけているし、冬はコタツの中に入って寝るのが大好きです。しかもいびきの大きさは半端ではないです。

ココが生後4ヶ月頃に我が家に来てからというもの、主人と娘がかわいがりかなり甘えん坊の様な気がします。バナナと納豆ときゅうりが大好きで、家族が食べていると傍に来ておねだりします。食事はあげていますがどうやら別腹みたいで食欲



旺盛です。

散歩に連れて行った時に人を見かけると、リードを引き近づいて行こうとします。特に女子中学生が好きで「かわいい」と言ってもらえると喜んで飛びつこうとして、その時の力が強くて押さえるのが大変です。また、散歩中に犬と会った時は吠えられても全く吠え返さないし、むしろ近づいて行こうとします。性格はいたって温厚だと思います。

仕事から帰った時、いつもしっぽを振り(実際にしっぽはありませんが)耳をねかせて玄関までお迎えに来てくれます。帰りを待っていてくれたのかと思うととても愛おしく思います。さみしがり屋で甘えん坊ですが、私達家族を癒してくれるかわいい娘です。

次回は洗濯場の玉井ゆかりさんにバトンタッチします。

「キリストの愛を以って  
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会  
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103  
和歌山県西牟婁郡上富田町  
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

Email ainosono@shinai.or.jp

Facebookもチェック   
<https://www.facebook.com/shinaiikai>

ホームページもご覧ください。  
バックナンバーを掲載しています

<http://shinai.or.jp>

## 7～8月の愛の園

- 11(月) ヨガ教室
- 12(火) マリア会
- 14(木) やまびこ会
- 15(金) 社協ボランティア
- 17(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 18(月) マッサージボランティア ヨガ教室  
まりもと愉快的な仲間たち
- 21(木) やまびこ会
- 24(日) 礼拝(聖餐式)
- 25(月) ヨガ教室
- 26(火) マリア会
- 27(水) 歯科診療日
- 28(木) やまびこ会
- 31(日) 礼拝(聖餐式)
- 1(月) ヨガ教室

## 編集者から

「愛の園、あんなこと、こんなこと」でもご紹介した通り、7月6日(水)に1階ホールで参議院議員選挙の不在者投票を行い、私も投票補助者としてお手伝いさせていただきました。

和歌山選挙区から立候補していたのは3名ですが、比例代表にはたくさんの政党があり、馴染みがない政党や比例区からの立候補者がたくさんいる中での投票は難しかったと思います。それでもしっかりとご意見を持っておられ、10年以上入居されている方々はこの選挙でも変わらずに支持している党名をおっしゃられていました。ご自分で書く方や、記入が難しい場合は代筆させていただきました。一票を投じていただきました。(I)